

## 機械器具 25 医療用鏡

一般医療機器 内視鏡用部品アダプタ 37090010

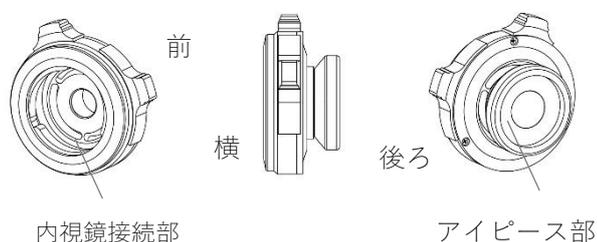
## ユニバーサルカットフィルター

## 【使用目的又は効果】

本品は、観察用カットフィルター付きのアダプタで、内視鏡用カメラヘッドと内視鏡に接続して使用する。

## 【形状・構造及び原理】

&lt;外観及び形状&gt;



## 【使用方法等】

1. 本品を適切な内視鏡用カメラヘッドに接続する。
2. 内視鏡に接続し使用する。

## 【使用上の注意】

**アイピース部を回さないこと**

&lt;重要な基本的注意&gt;

1. 材質の劣化を促進する恐れがある為、本品を超音波洗浄器にかけないこと。
2. 破損・曲がり等の原因になり得る為、使用時に必要以上の力を加えないこと。
3. 使用後は、付着している血液・体液・組織液及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに拭き取る等の洗浄を行うこと。
4. 塩素系及びヨウ素の消毒剤は腐食の原因になるので、できるだけ使用を避けること。使用中に付着した際は水洗いすること。

## 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管の際は、洗浄をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短を問わず必ず乾燥をすること。
2. 滅菌済のものを保管の際は、再感染を防止するために清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をすること。

## 【保守・点検に係る事項】

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず本品が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。(可動部分については入念に確認すること。)
3. 使用後は、速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄すること。
4. 金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が破損するので汚染物除去、洗浄時に使用しないこと。
5. 付着物は修復不能な破損の原因になるので、器具は使用後、速やかに洗浄の準備をすること。

## 6. 洗浄方法

## (1) マニュアル洗浄

- ① 洗浄剤及び化学消毒剤を使ってブラッシング及び浸漬等により手洗い洗浄を行う。
- ② 感染のリスクを防止するため、手洗い洗浄時には手袋・防水エプロン・ゴーグル等を必ず使用すること。
- ③ 洗浄手順
  - a. 専用容器に準備した洗浄溶液に器具を浸漬する。  
水温は40°C前後(暖かいと感じる温度)が適温である。薬剤による器具の損傷の可能性がある為、溶液には60分以上浸漬したままにしないこと。
  - b. スポンジで全ての外表面を注意深く清掃する。
  - c. 純水で時間をかけて十分な濯ぎを行う。
  - d. ホコリの出ないやわらかい布で拭き取り、乾燥させる。

## 7. 洗浄後の器具の点検とお手入れ

- (1) 外観の目視確認、可動部の機能確認を行うこと。

## 8. 洗浄剤

- (1) 材質にアルミニウム、真鍮を使用している製品にはアルカリ性、酸性洗浄剤又は化学消毒剤は使用しないこと。(材質に影響を与え、機械を破損させる可能性が高い。)
- (2) その他の製品をアルカリ性、酸性洗浄剤又は化学消

毒剤で洗浄する場合には、洗浄剤又は消毒剤の残留物が残らないように純水にて十分に濯ぎを行うこと。

(3) 内視鏡及び内視鏡関連器具に適した洗浄剤又は消毒剤を使用すること。

9. 使用前に必ず下記の方法で消毒を行うこと。

(1) 薬液消毒方法

容器を2つ用意し、一方には薬液を他方には滅菌水を入れる。薬液に30分浸した後、本品を滅菌水に移し、約5分間浸す。

<消毒条件>

使用薬液：2%グルタールアルデヒド

※薬液消毒の場合、必ず薬剤製造業者の指示に従うこと。

また、本品を60分以上液体に浸漬させたままにしないこと。

※滅菌前に器具を洗浄し、良く乾燥してから滅菌を行うこと。

(2) 過酸化水素低温プラズマ滅菌

<ステラッド滅菌対応機種>

- ・ステラッド 100S :ショートサイクル
- ・ステラッド NX :スタンダードサイクル
- ・ステラッド 200 :ショートサイクル
- ・ステラッド 100NX :スタンダードサイクル

※本品を専用滅菌ケースまたはトレーに収納し、滅菌包材で包んだ上、プラズマ滅菌を行う。

※詳しい滅菌方法、条件は、各滅菌器の取扱説明書に記載されている指示・警告に従うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社アルス  
山梨県甲府市右左口町 3201 番 1 号  
TEL : 055-240-1270(代表)